

第9回 放射線生物学セミナー

～最先端の癌診療における放射線生物学的基礎とその臨床応用～

日時 2019年2月16日(土)

会場 京都リサーチパーク

世話人 長谷川 正俊
(奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学講座)

司会：長谷川正俊

9：55～10：00 開会挨拶 教育委員会委員長 内田伸恵（鳥取大学）

10：00～10：40 放射線照射の細胞への影響～細胞死 近藤 隆（富山大学）

10：45～12：35 分割照射の理論と高精度放射線治療への応用 （領域講習*）

- 1) 外部照射における BED の有用性と限界 長谷川正俊（奈良県立医科大学）
- 2) 粒子線治療における RBE と分割照射の実際 溝江純悦（大阪重粒子線センター）
- 3) 小線源治療における BED の有用性と限界 若月 優（自治医科大学）

12：45～14：05 共催ランチョンセミナー：免疫療法の基礎、展開と放射線治療

- 1) がん免疫療法の基礎と臨床における現状と将来展望 玉田耕治（山口大学）
- 2) 免疫放射線治療（Immuno-Radiotherapy）の理論的背景と現状・未来
鈴木義行（福島県立医科大学）

14：05～14：15 休憩（コーヒーブレイク）

14：15～16：20 ゲノム医療の発展と放射線治療

- 1) 肺癌の臨床におけるプレシジョンメディシンの現状 本津茂人（奈良県立医科大学）
- 2) ゲノム医療時代における放射線治療の役割 平田秀成（九州大学）
- 3) 特別講演：がんゲノム医療の基礎と展開 谷内田真一（大阪大学）

16：20～16：25 閉会挨拶 生物部会長 長谷川正俊（奈良県立医科大学）

* 領域講習受講：日本専門医機構 領域講習単位 1 単位（予定）
セミナー出席：日本専門医機構 参加単位 1 単位（予定）